

NITSカフェ報告書	実施機関名・連携機関名
	実施機関名：上越教育大学教職大学院 連携機関名：妙高市教育委員会
	セミナー名：【NITSカフェ in 妙高市】 GIGA スクール構想の推進へ向けた ICT 教員研修会 － Society5.0 における教員の ICT 活用指導力の向上を目指して－
	開催日時：令和2年11月12日(木) 15時～16時45分 開催場所：妙高市役所（新潟県妙高市栄町5-1） 参加人数と参加者の属性：妙高市教育委員会 5人、市内小・中・特別支援学校教員（情報主任等）15人（オンライン参加）、大学教員（上越教育大学教職大学院）1人

テーマ：

GIGA スクール構想の実現に向け、教員の ICT 活用指導力の向上のための情報主任等を対象にしたオンライン教員研修会を行い、情報主任等が同様の内容の ICT 研修を各学校で行い、一人一台端末の導入の意義や利活用に向けた教職員の意識化を図る。

内容：

従来出張型の教員研修から脱却し、広域な地方を管轄する地域を想定したオンラインシステムを活用した効率的・効果的な拡散型教員研修会を実施した。(図1)

情報主任向け研修会では、妙高市教育長から市の GIGA スクール構想の推進に向けての目的と必要性について、教育委員会担当指導主事からは、市の GIGA スクール構想の推進計画の概要について講話を行った。その後、上

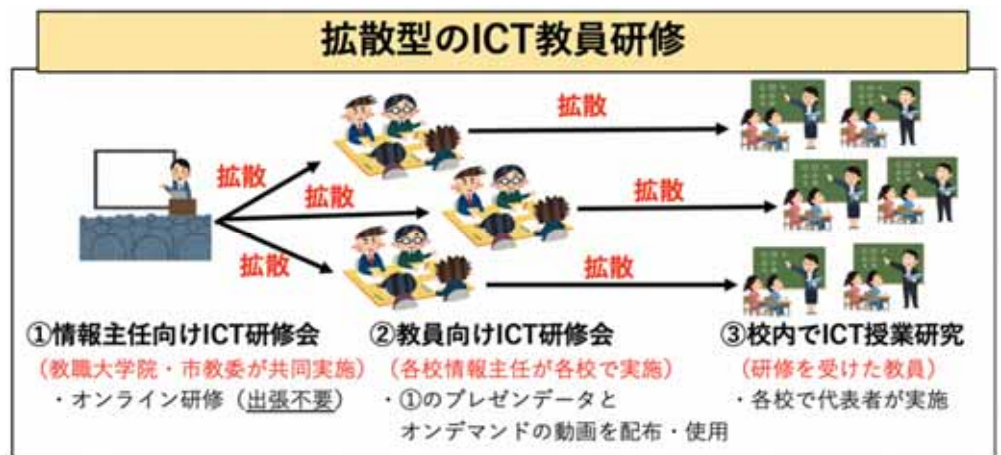


図1 オンライン研修を用いた拡散型教員研修会の流れ

越教育大学教職大学院の榊原准教授が、「ICT を生かしたこれからの学校づくり」について講演し、ICT の現状や必要性、利活用のポイント、教員に求められる ICT 活用指導力について学んだ。Zoom のブレイクアウト機能を活用して、小グループによる話し合いの場を設定することで、活発な意見交換が行われた。

教員向け ICT 研修会では、の受講者が各校において伝達講習を行った。令和2年11月23日(月)～12月25(金)の期間に、市内小・中・特別支援学校で合計12回、教員約220人が参加した。で利用したプレゼンデータや動画を配布することで、実施者の負担軽減を図るとともに、メンターとしての自覚を促した。校内で ICT 授業研修を3学期以降に各校で実施した。

成果：

情報主任向け研修会実施後のアンケート(14人回答)では、「校内の ICT 活用の推進に対する意欲を喚起された」「校内で ICT 活用を推進させる必要性がわかった」「他の参加者との意見交換や発表を聞き、ICT 活用に関する新たな視点が得られた」の肯定的評価が100%であった。参加者からは、「この教育がなぜ求められているのか、その必要性がしっかり理解できました。またその可能性についても視野が広がる研修でした。実現の方向性も示され、具体的な一歩も踏み出せそうです」との感想があった。

教員向け ICT 研修会実施後の受講者アンケート(206人回答)では、「校内の ICT 活用の推進に対する意欲を喚起された」肯定的評価94.6%、「校内で ICT 活用を推進させる必要性がわかった」肯定的評価98.5%、「他の参加者との意見交換や発表を聞き、ICT 活用に関する新たな視点が得られた」肯定的評価90.8%であった。受講者からは、「いつも(I)ちょっと(C)つかう(T)を頑張ります」「教員の ICT の活用や知識の格差によって、未来の子どもたちにも大きな影響が出ることを知り、自身の ICT 活用技術の向上にさらに努めなければならないと思いました。また、そういった研修にも今後積極的に参加していきたいです」との感想があった。

また、伝達講習を行った実施者アンケート(13人回答)では、「このような研修方法をまた実施したい」「研修会の実施は受講者に対して効果があった」の肯定的評価が100%であった。実施者からは、「不安は大きかった

ですが、自身の理解は深まり、良かったと思えました。みなさんからも概ね良い感想をいただきました」「GIGA スクール構想について概要をつかめただけではなく、校内の方向性について考える機会となって良かったです」との感想があった。

③校内における ICT 授業研究では、現在の ICT 環境を利活用した授業実践が計画的に行われた。3 月末までには、全小・中・特別支援学校で実施予定である。授業研究だけでなく、日々の授業に ICT を利活用する教員の姿が多くなった。

アイデアや工夫したこと： ※3～5 つ程度の箇条書きしてください。

- ・オンライン会議システムを活用することで、従来の出張型教員研修からの脱却、広域管轄地域での効率的・効果的な教員研修モデルを確立したこと。
- ・オンライン会議システムを活用することで、新型コロナウイルス感染症対策や地域特有の自然災害(台風、大雪等)へ対応したこと。
- ・拡散型の ICT 教員研修を実施することで、情報主任等の主体性を高め、各校で ICT 活用のリーダーを育成したこと。
- ・拡散型の ICT 教員研修を実施することで、市内の全教員が同一の研修内容を受講することが可能になり、ICT に関する必要な知識の共有化を図れるようにしたこと。

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。



情報主任向け研修会(オンライン開催)



情報主任向け研修会(榊原准教授の講演)



②教員向け ICT 研修会(伝達講習の様子)



授業研究(保育園児と iPad を使った交流)